

広報

とみや
パトロール十三夜

～発行～
大和警察署
富谷交番
Tel 022-358-2029



盗難被害にご注意!!!



大和警察署管内では、最近自宅の敷地内から物が盗まれる盗難（窃盗）被害に関する相談が数多く寄せられています。
「自分は大丈夫・・・」と思う方もいらっしゃると思いますが、貴重品等は屋内で保管する等の対策を行って下さい。
交番勤務員一同これまで以上に管内のパトロールを強化していきます。

新入学児童・園児の交通事故防止

新入学（入園）の季節です。一人歩きを始める子供たちに、大人の皆さんが良いお手本となって交通ルールとマナーを教え、地域全体で子供を守りましょう。

① 決められた通学路を一緒に歩いてみましょう

子供と一緒に、通学路を何度も歩いて、安全確認が必要な危険な場所をしっかりと教えましょう。
その際は、子供と同じ目の高さになって、どの場所・位置で止まり、どの方向の何を見るのかを具体的に指導してください。



② 信号の見方や正しい横断方法を教えましょう

どの信号を見て渡るのか、その場所できちんと教えましょう。
信号が青になってもすぐに渡らず、「右」「左」を見て、曲がってくる車が来ないかを確かめてから渡る習慣を付けましょう。

③ 見通しの悪い箇所などを自分の目で確認させましょう

集団登校に保護者のみなさんは、安心してしまいがちです。
下校時には、一人になることも予想されます。
みんなで歩いていても「自分の目で安全を確かめる」ことを身に付けましょう。



富谷交番管轄内の事件事故

(令和5年1月16日～令和5年2月15日現在)

○ 刑法犯(窃盗等)	6件	(前年比 +4件)
○ 物損交通事故	53件	(前年比 +11件)
○ 人身交通事故	5件	(前年比 -2件)

冬期における山岳遭難の防止

雪崩による遭難事故に注意！

冬山では、雪崩発生兆候や周囲の積雪状況をよく観察して、常に安全を最優先に行動し、万一に備えて、捜索救助に有効なビーコンなどの装備を確実に携行しましょう。また、融雪出水期は、より一層雪崩の危険性も高まることから、以下のポイントに注意して安全な登山に努めましょう！

雪崩が発生しやすいケース

1 場所

- 30度以上の急傾斜（特に35～45度が最も危険）
- 低木林やまばらな植生の斜面

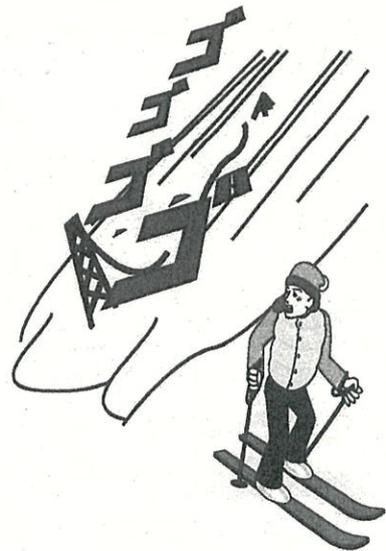
2 条件

○ 表層雪崩

- ・ 気温が低く、すでにながりの積雪がある上に、短期間に多量の降雪があったとき
- ・ 急傾斜で、雪庇(せび)やふきだまりができてい
- ・ 0度以下の気温が続き、吹雪や強風が伴うとき

○ 全層雪崩

- ・ 過去に雪崩が発生した斜面
- ・ 春先や降雨後、気温上昇時
- ・ 斜面に積雪の亀裂ができてい



登山届の提出方法

1 警察本部地域課への届出

電子メールや郵送、ファックスで受け付けています。
詳しくは県警ホームページをご覧ください。

県警HPへ→



2 各山岳を管轄する警察署や登山ポストへの投函

登る山を管轄する警察署への届出や各主要山岳の登山口などにある登山ポストに所定の様式で投函してください。

3 「山と自然ネットワークコンパス」への届出

「コンパス」は、下山確認機能など万一に備えた機能がありますので是非一度お試しください。

なお、「コンパス」に届出すれば、警察への届出は不要です。

